

【高等学校用】

令和5年度学校評価計画

学校名	佐賀県立佐賀西高等学校
1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none">・学校評価アンケートや進路の各種資料等を通して職員の頑張りは伝わる。生徒が回答する授業満足度や自己実現への進路選択達成率は高いが、教師はまだ向上の余地があると考えている。・探究活動成果発表会もあり、総合的な探究の時間の取り組みは高く評価できる。令和5年度も外部の方との対談などを積極的に行い生徒が一步上を目指すような取り組みを行う。・令和4年度はコロナ禍もあり、オンラインでの授業・教材の発信が積極的に行われた。本校の情報発信の取組みは十分になされていると思われるので令和5年度も継続していく。・新教育課程と新評価が始まり戸惑いや問題点も散見される。令和5年度も各教科で今後の動向を予見した研修に取り組んでもらいたい。
2 学校教育目標	<p>【目的】 社会の中でよりよく生きていけるようにする (Well-being)</p> <p>【校是】 「質実剛健」 (中身が充実して飾り気がなく、心身ともに強くたくましいさま) 「鍛身養志」 (互いに切磋琢磨し、体を鍛え、高い志を養う)</p> <p>【目標】 将来の日本や世界をリードする人材の育成</p>
3 本年度の重点目標	<p>【スローガン】 問い続ける</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 主体性・志 (夢・目標) を育み、学力向上により、高いレベルで進路保障を実現する。(2) 体験的教育活動を重視し、人格を磨き、人間力の向上に努める。(3) 唯一無二の誇り高き信頼される学校づくりに努める。(4) 組織力の向上と業務改善の推進を図る。

4 重点取組内容・成果指標

(1) 共通評価項目

重点取組			具体的取組	主な担当者
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		
●学力の向上	◎★高い志を持ち、自らの夢や目標の実現に向けて主体的に努力する気持ちを高める教育活動の推進	◎学習状況調査結果：授業満足度 ・予習・復習、課題への取組み 92%以上 ◎★学校評価アンケート結果： ・自己実現への進路選択達成率 80%以上	・「総合的な探究の時間」で、社会に目を向け自分の将来像を描かせる探究活動を中心としたキャリア教育を実践する ・各種活動履歴の整理、保存等、ポートフォリオの蓄積にClassiを有効活用する ・ジェネリックスキルテストとキャリア・パスポートを有効活用する ・学年に応じた具体的な進路情報を提供、大学入試に関する理解を深める ・三者面談、保護者会等を通じて、進路指導に関する保護者の理解と協力を得る	各学年主任 進路指導主任
	○主体的・対話的で深い学びの実現へ向けた教師の授業力向上と生徒の学習への主体的取組を確立	○学習状況調査結果：授業満足度 ・授業への評価 90%以上 ○学校評価アンケート結果： ・教師自身の授業力向上の取組みの自己評価 80%以上 ・生徒の学習への主体的取組みの自己評価80%以上 ○進研模試全国偏差値： ・1,2年 65以上 ○日々の記録集計結果： ・各学年平均180分以上	・教科会議の充実(教科内での連携を図る)、シラバスの見直し、教授法研究、作問・評価方法の検討等を進める ・各種研修会に積極的に参加する ・各学年で教科担当者連絡会を開き、生徒の現状を把握し連携して課題解決を図る ・ジェネリックスキルテストを有効活用して、クラス担任や教科担当による個人面談や個別相談体制を充実させ、きめ細やかな学習ガイダンスを行う	進路指導主任 各学年主任 各教科主任 教務主任
	○ICT活用に関する職員のスキルアップと生徒の学習用PC活用率の向上	○学校評価アンケート結果： ・電子黒板または学習用PCを活用した授業の実施率80%以上 ○学習用PC使用頻度調査結果(1,2年生)： ・学習への活用1日1回以上 80%以上 ・プレゼンテーションや部活動での利用率80%以上	・ICTを活用した授業の実施 ・公開授業、研究授業の実施 ・オンライン教材の作成 ・ICT活用に係る各種研修会へ職員派遣 ・総合的な探究の時間、ホームルーム活動、学校行事、部活動等での学習用PCの利用	教務主任 (各教科主任) (各部活動顧問)
●心の教育	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動の推進	○生徒指導措置数：0件 ○部活動加入率：80%以上 ○学校評価アンケート結果： ・校則や交通ルールの順守への自己評価 90%以上 ○SNS使用による不適切な掲載、投稿等のトラブルを0(ゼロ)にする	・全職員で共通認識を持ち、一貫した生活指導を行う ・登校指導等で、挨拶、身だしなみ等の指導を行う ・学校行事、部活動、生徒会活動、校外活動等への積極的参加を促進 ・栄城令和宣言SNS五箇条の遵守 ・情報モラル講演会等で、具体例を交えて指導を行う	各学年主任 生徒指導主任
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○いじめ重大事案件数：0件 ○個人または三者面談：年6回 ○学校評価アンケート結果： ・いじめの早期発見と対応への評価 90%以上	・年3回いじめに関するアンケート調査を実施 ・クラス担任、教科担任や部活動顧問、養護教諭等から広く情報を収集 ・覚知後の速やかな対策委員会開催、関係職員間での情報共有により組織的に対応し、被害生徒のケアと保護者への説明を適切に実施	主幹教諭 各学年主任 生徒指導主任 教育相談担当
	○環境美化への主体的な取組	○学校評価アンケート結果： ・掃除、ごみ持ち帰りへの取組 90%以上	・生徒保健委員によるゴミのチェック、呼びかけ ・生徒主体型の環境美化に関するホームルーム活動	保健指導主任
	○自発的な読書習慣の確立 ○社会や世界への広い視野を養う活動の推進	○生徒一人当たりの貸出冊数：年5冊以上 ○学校評価アンケート結果： ・自発的な読書習慣の涵養への取組み評価 70%以上 ○社会問題や国際問題に関するインフォメーションペーパーを年2回以上発行する	・推薦図書を図書館だより『遠心』臨時号で紹介する ・掲示物・レイアウトを工夫し、来なくなる図書閲覧室を作る ・買って読んだ本や電子版で読んだ本を集計する ・新聞やニュース等で注目されている社会的・国際的な時事問題をまとめ、小論文の題材としてインフォメーションペーパーで紹介する。	学校図書館主任
●健康・体づくり	●「安全に関する資質・能力の育成」	●生徒の交通事故を0(ゼロ)にする	・生徒指導部を中心に登校指導を行う ・生徒会の生徒宣言で交通マナーに関わる内容に触れるよう働きかける	生徒指導主任
	○疾病予防への取組	○重度の熱中症を起こさない ○保健だよりでの感染症予防啓発：年4回 ○学校評価アンケート結果： ・校内の感染症予防への評価 90%以上	・朝の時点で暑さ指数を職員室横廊下に掲示し予防に役立てる ・生徒が活動する際、休憩や水分補給を積極的に行う ・保健室利用状況及び感染症情報収集システム等を活用し、早期に校内外の流行状況を検知し、保健だよりを通して発信 ・生徒主体型による感染予防喚起のホームルーム活動	保健指導主任 (保健体育科主任) (各部活動顧問)
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・定時退勤日、部活動休業日、学校閉庁日の設定と実質的な運用 ・ICTを活用した業務改善と効率化 ・出退勤システムによる職員の時間外在校等時間の把握と長時間勤務削減の呼びかけ ・年次休暇等の休暇取得の奨励	副校長

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目

重点取組			具体的取組	主な担当者
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		
★探究活動の推進	★新・理想の星プロジェクトの実践	★探究活動を通して、自らの思考が深まった90%以上 ★探究活動を通して、他者と協働できた90%以上 ★自分の学校を中学生に勧めることができる 生徒78%以上 教職員85%以上	・主体的な探究活動を推進し、他者と協働しながらポスターセッションに向けて準備させる ・フィールドワークを推奨し、研究に深まりをもたせる ・中学生を含めた多数の聴衆の前で発表する機会をもたせる	進路指導主任 (各学年主任) (各教科主任)
○個別支援の必要な生徒への対応	○個々の生徒の状況に即した教育相談	○今年度新規の不登校による長欠生徒数を前年比5割以下にする	・組織的な情報共有と連携による対象生徒の早期発見、早期対応 ・SC、SSWや外部機関等との連携 ・適切な対応力醸成のための職員研修の充実	教育相談担当 (各学年主任) (保健指導主任)
○広報活動	○保護者、地域への積極的な魅力ある情報発信	○学校評価アンケート結果： ・本校の情報発信の取組みへの評価 80%以上	・西高だよりや学校ホームページ、スクールNEWSを活用した、学校行事や進路情報、部活動成績などの情報を随時提供 ・西高だよりの年6回の発行と内容の充実 ・学校ホームページ月2回以上の更新 ・保護者へのスクールNEWS登録の推奨	広報研修主任

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育 ★…唯一無二の誇り高き学校づくり